

政策連合 取組状況報告

幹事県名 大分県

(政策連合名) 森林の保全・活用の推進の連携

1. 取組目的

九州山地を中心とした森林が果たす多面的機能を十分に発揮させるため、各県が連携し、森林を保全・活用する方策を検討する。

2. これまでの取組と成果

第131回知事会議 ①「九州の森林づくりに関する共同宣言」採択
②「九州森林の日」の制定

第133回知事会議 ①共同宣言の推進母体として平成20年7月に「九州の森林づくり推進会議」を設立
②平成21年度から九州各県で合法木材のグリーン購入100%の目標設定

3. 課題

- ・木材の販路拡大には、各県が連携した安定供給体制の構築が必要である。
- ・木質バイオマスのエネルギー利用等の可能性が広がる中、林地残材など未利用の林産物の供給体制の構築が必要である。

4. 今後の取組内容

以下の拡充テーマへの取組

- ・各県が連携した丸太、製材品輸出の研究・検討
- ・各県が連携した木質バイオマス資源の供給ネットワーク構築への研究・検討

5. 今後のスケジュール

- ・「九州の森林づくり推進会議」の開催
- ・「九州の森林づくり推進会議」において九州材輸出促進及び木質バイオマス利用促進のワーキンググループの発足、必要に応じて輸出媒体者等や木質バイオマス利用者等を交えた協議

6. 特記事項